



溶射・仕上げ加工技術のエキスパート

1957年設立。創業時は車のエンジン部分の内径を広げること、つまり社名どおり、ボーリングから始まりました。現在は表面処理(溶射加工)を利用したロール及び各種機能性皮膜製品の研究・開発から製作・加工・整備まで一貫して行う「世界に通用する溶射技術を確立する研究開発型企业」です。

また、お客様の製品の表面に付加価値をつけるというのが私たちの仕事。その為にも「知識・知恵」が蓄えられるような研修制度で全社員の付加価値向上に努めています。厳しい時代の今こそ、『人を育てる時』と倉敷ボーリング機工は考えます。



会社の特長

- 事業内容および製品案内
金属の表面処理(溶射加工)を利用したロール及び機能部品の設計・製作・組立・据付を行う「技術提案型の企業」です。製品は、航空機のジェットエンジンのタービンや、製紙機械のセラミックコーティング(過酷な運転状況下でも金属表面を保護する)など多様な分野で活躍しています。

プロフィール

- 代表者 代表取締役 佐古 さや香
- 設立 1957年11月
- 資本金 3,000万円
- 年商 31億2,600万円(2023年6月決算)
- 従業員数 106名(男93名・女13名)
- 所在地 倉敷市松江2-4-20
- お問合せ先 経営企画部 人事担当
TEL(086)456-3877
FAX(086)455-1591
インターネットURL(ホームページ)
<https://www.kbnet.co.jp/>
- 支店・工場名 鴨方工場



休日・福利厚生

- 休日／休暇
年間休日114日(2024年)、
年次有給休暇、慶弔休暇、
誕生日休暇
- 福利厚生
退職金制度、財形貯蓄制度、
レクリエーション活動、
ソフトボール部、社員旅行、つみたてNISA



検査風景

